

奨励賞

株式会社ゴンドラ ● 洋菓子製造業

千代田区:東京都洋菓子組合推薦



代表取締役
細内 進

サービス部門

〒102-0074 千代田区九段南3-7-8
電話:03-3265-2761 FAX:03-3265-2763
<http://patisserie-gondola.com/>



昭和8年創業の老舗の洋菓子店である。「口どけのよさ、のど越しのよさ」を体現した缶入りパウンドケーキが有名である。時代に合わせて、商品の材料や製法を選択して、常に最良の商品を作り出している。洋菓子業界の要職に担った先代は全国規模の講習会開催や技能検定の開始、二代目の進氏は技能五輪の開催など、製菓技術の向上や普及に尽力している。

技能者の育成と技能継承への取組

- ①上司や先輩が若手職員に必要な知識、技能、仕事への取り組み等を日々の仕事を通じて指導育成している。レシピを同じ質で作ることができるように、温度や湿度など様々な状況を踏まえて、調整しながら工夫して作ることを日々教えている。
- ②ベテラン技能者から若年技能者への技能継承策として月2時間の技能講習会を独自開催している。その結果、2010年ジャパンケーキショー東京で若年技能者が金賞1名、銀賞1名入賞している。
- ③社員には技能検定受検、認定訓練校や技能講習会等への受講を促し、受講料を会社が全額負担している。勤務時間の配慮、教材、材料費、交通費等の全額支給している。技能検定合格者や製菓衛生等の資格取得者には報奨金を支給している。
- ④高度な技能の継承と後進の指導者育成を目的とし、優秀な技能を持った人材を処遇するため海外研修制度を設けている。



奨励賞

株式会社友伸エンジニアリング

府中市:むさし府中商工会議所推薦

● 電気機械器具製造業



代表取締役社長
武部 浩明

ものづくり部門

〒183-0014 府中市是政2-16-23
電話:042-367-2111 FAX:042-368-8900
<http://www.yushin.co.jp/>



昭和46年創業以来、電気設備(受配電設備・制御装置・計装盤等)の設計・製作及び産業用コンピュータのソフト開発からアフターサービスまで一貫して提供している。環境改善に取り組む目的で平成22年には電力品質改善装置「エコライザ」の日本総代理店になった。尚、ISO9001、ISO14001は業界トップを切って取得し、社内の組織をISOの基準に従って運営することで品質改善活動・環境改善活動に取り組む一方、社員の能力・技能向上・技能伝承活動を展開している。

技能者の育成と技能継承への取組

- ①「社是」として「経営者の最大の財産は社員である」を掲げている。社方針である「行動四原則」を全社員に教育するため、毎朝全社員で唱和している。
- ②毎年4月に全社教育訓練計画を作成し、それに基づき各部の計画が作成され、階層別・職能別研修や職場内訓練(OJT)等を通して「実務能力向上・技能伝承教育」を行っている。具体的には、各部の教育訓練計画は個人の個別目標に展開されて実施され、実施結果は(ア)毎月報告・フォロー→(イ)能力評価→(ウ)各自のスキルマップに反映→(エ)人事評価制度に基づく評価→(オ)職能等級制度1級~6級格付に反映されている。
- ③実務能力向上の一貫として、各種資格取得を奨励している。技能検定試験では自主製作した受験訓練用模擬盤で練習し、準備講習会には出席させている。各種講習会・セミナーに出席させる等の支援を各部の教育訓練計画の中で計画・実施し、費用は原則会社負担している。「資格取得一覧」を会社入口に設置し社外へのアピールと社員間の競争意識を高めている。
- ④組立・配線作業における「重要基本作業」(ねじ締付け作業、端子圧着作業など)は社内資格制度として認定試験に合格しなければ製品製作に携われない。設計・製品試験担当者についても有資格者(職能等級で判断)でなければ担当出来ない仕組みになっている。



奨励賞

田島ルーフィング株式会社

足立区:東京経営者協会推薦

●防水材製造販売業



代表取締役社長
田島 国雄

ものづくり部門

〒120-8525 足立区小台1-3-1

電話:03-3927-1131 FAX:03-3927-2156

<http://www.tajima-roof.jp/>



大正8年創業の建築防水材料の製造メーカーである。アスファルト防水、シート防水、塗膜防水、シングル防水などの幅広い多様な防水材料を製造している。ガラス繊維基材にアスファルトを浸透させ製造される「三星シングル」はグッドデザイン賞を受賞している。屋上緑化システムである防水層から人工軽量土壌まで網羅した「G-ウェイブ」も開発している。

技能者の育成と技能継承への取組

- ①年次毎に「人材育成方針」を公表し、社員への教育は階層別教育として、すべてワークショップ形式で実施している。新任職員はまず配属準備ワークショップを4月から2ヶ月受講、次に配属先でのOJT、営業同行、工場見学の流れである。
- ②毎月生産系の主任・一般職員は業務目標を計画し、目標の結果をOJT実施記録用紙にまとめて提出し、月末に管理職が実施記録を確認・評価するOJTを実施している。各自の「スキルマップ」が作成され、それに基づき、技能を評価される職能級が設けられている。
- ③改善提案制度を設け、年間1人1件は提案させ、製造現場では安全・品質・コスト・人材育成の4グループに分かれて、毎月1回検討会を開き、グループでの改善提案を行っている。審査会の審査結果に基づいて各賞と賞金を支給している。
- ④能力開発のために自発的に資格取得のチャレンジする社員を支援するため、「チャレンジ褒賞金制度」を設けている。業務に直接関係ない資格も含め、ランクA(難易度高度)5万円、ランクB(難易度中度)3万円、ランクC(難易度低度)5千円の支給している。



奨励賞

株式会社クライム・ワークス

大田区:大田区推薦

●金属加工及び樹脂成形加工業



代表取締役社長
山口 誠二

ものづくり部門

〒144-0033 大田区東糀谷6-4-17

OTAテクノCORE 1F

電話:03-3742-0691 FAX:03-3742-0692

<http://www.climbworks.co.jp/>



平成2年創業、新製品開発における試作品を専門に製造する企業である。金属加工・樹脂成形加工・樹脂切削加工の部門において、顧客のニーズに合わせて最速の短納期、高品質な製品、素材・設計・加工における量産やコスト削減へのアドバイス、24時間365日での出荷検査を行い安全・安心な製品の供給を実現している。

技能者の育成と技能継承への取組

- ①チャレンジプログラムとして年1回期末に合宿を実施し、社員を6~7グループに分け、グループごとに短期・中期・長期で目標を立てさせ、合宿後も1ヶ月1回はグループでの討議、目標の達成に向けてプロセスの確認を行っている。
- ②スキルマップ認定制度を設け、社員一人ずつにスキルアッププランと10年後のキャリアプランも立てさせている。上司、社長、社員の三者面談を実施し、社員の能力やポジションの評価している。
- ③技能検定の事前講習会として、週1回土曜日に大田校の講師が来て、技能検定2級(マシニングセンタ)の実技講習をしてもらっている(現場支援訓練)。
- ④2009年から3年間、経済産業省の「戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン)」採択を受けて、上智大と東工大と産学官連携による新技術の研究開発を行っている。
- ⑤大田区の「優工場」として、平成16年度は「まちに優しい部門賞」、平成24年度は「総合部門賞」に認定されている。



奨励賞

株式会社西尾硝子鏡工業所

大田区:東京商工会議所推薦

●ガラス加工及び内装仕上げ業



代表取締役社長
西尾 智之

ものづくり部門

〒143-0016 大田区大森北5-9-12

電話:03-3761-5494 FAX:03-3763-8819

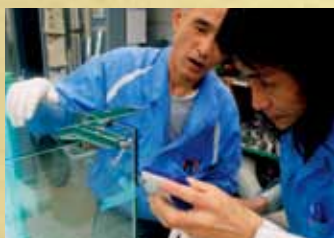
<http://www.nishio-m.co.jp/>



創業81年で一般板ガラス、鏡の加工卸、内装工事を行っている。内装業務は、百貨店のテナント、ブランドショップ、ホテル、病院、レストランなどの工事及び加工ガラス制作を手掛ける。顧客のニーズを取り込んだうえ、企画提案営業、製品の開発、生産、加工、施工、制作まで行っている。将来的には、鏡・ガラスを中心とした当社独自のブランドを目指してい

技能者の育成と技能継承への取組

- ①毎年6月に会社の事業発展計画発表会を開催して短期と長期の目標と会社の人材育成方針や目標を公表し、社員及び幹部の人材育成に取り組んでいる。
- ②ひとつの技術に対して熟練、中級、初級の3人がいる「1技術3人体制」を実施している。各レベルに応じて作業にあたることのできるため、多能工の育成と専門性の強化、技能継承を行うことができている。



- ③技能評価は生産業務を約100項目に分類して、1. 経験がない、2. 指導を受けながらできる、3. 1人で時間がかかってもできる、4. 作業上の問題はない、5. 指導ができるの5段階に分けて習熟度を見える化している。6ヶ月に1回、上司との面談において、各社員に現状・目標・達成方法を「ビジョンシート」記載させ、「貢献度シート」により毎月の進捗状況を上司へ報告させている。
- ④社員の技能の向上のために、研修計画を立て、経営幹部、中堅社員、若手社員等の全階層にわたって主たる業務に関連する研修を実施している。繁忙期が終わった1か月後には全員で振り返りを行い、課題解決を行っている。

奨励賞

同和鍛造株式会社 ●鍛造業

大田区:(一社)日本鍛造協会推薦



代表取締役社長
下村 亮太

ものづくり部門

〒143-0003 大田区京浜島2-6-19

電話:03-3790-2001 FAX:03-3790-2877

<http://www.dowa-forging.co.jp/>



昭和30年創業で高合金製品(化学プラント、ガスタービン・エンジン、海洋、原子力等の用途)と特殊鋼製品(産業機械・建設機械等の大型部品)の自由鍛造・熱処理・機械加工を行っている。大型フォークリフト用フォークの製造は国内シェア95%以上を獲得している。難鍛材・難削材に対応し、少量多品種目・短納期にて、高い技術力を誇っている。

技能者の育成と技能継承への取組

- ①グローバル競争に勝つ技術力と危機に対応できる社員力を身に付けることを人材育成方針として社員へ公表し、毎年度、教育訓練年間計画と本社・工場人材育成計画を作成し、それに則した人材育成に取り組んでいる。
- ②技能に関するレベルが分かる「能力算定基準表」に基づき、社員の技能・能力を評価し、業務内容と給与に反映している。



- ③平成15年から、若手が鍛造の基本を学べるよう「熊川学校」という自社独自の技能講習会を年2回(1週間に1回2時間、約2ヶ月間)開催している。講師はベテランの技能者や講習会の卒業生が指導し、若手は入社したらすぐに受講し、5年から7年で卒業している。
- ④平成18年度に大田区の「優工場」の総合部門賞に認定されている。更に、平成18年度に経済産業省「元気なモノづくり中小企業300社」に認定されている。



株式会社東電工舎

●電気めっき加工業

墨田区:墨田区推薦



代表取締役
山田 英佐夫

ものづくり部門

〒130-0001 墨田区吾妻橋3-10-9
電話:03-3622-8111 FAX:03-3622-8107
<http://www.azuma-p.co.jp/>



大正13年創業で工業用クロムめっき(硬質クロムめっき)を中心に、工業用銅めっき、工業用ニッケルめっきを行っている。複雑な形状のものなど多品種少量生産している。2004年以降、セラミックめっき、ゼオライト複合めっき(抗菌・芳香)などを技術開発して、新たな機能を持った被膜を実現している。

技能者の育成と技能継承への取組

- ①多能工の育成を目標とし、若手社員にベテランの指導者を付けて、毎月の技能習得の目標、期限を設定し、1対1のきめ細かな指導を行っている。さらに、毎月1回生産会議で進捗状況を確認し、社内全体でフォローしている。
- ②スキル評価基準及びスキルマップに基づき、社員の技能を評価し業務内容を定めている。また、技能の修得状況に応じて、昇給を行っている(月10,000円程度)。



- ③全国めっき技術コンクール等の競技会へ社員が参加する際に、材料・工具の準備、工場の使用許可等の支援、生産会議での進捗状況の確認・アドバイスを行っている。コンクールでは数多くの社員が入賞している。
- ④平成16年には、墨田区と早稲田大学との産学官連携事業により、早稲田大学から講師を8回招き、工程管理、品質管理、マーケティング等について改善事業を行い、平成22年にも品質管理の専門家を講師として、品質管理について1月～6月に週1回改善事業を行った。



東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞 受賞企業一覧(平成16年度～平成24年度)

※平成25年度から「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」と事業名称変更

年号	大賞	奨励賞			
24	(株)今野製作所 ●金属加工業	ダイヤ精機(株) ●金属加工業	(株)原工業所 ●アルミ合金鋳造 部品製造業	(株)三信精機 ●精密機械科加工及び 省力化設備機器開発 製造業	
23	(株)三ツ矢 ●電気めっき加工業	(株)マテリアル ●精密機械加工業・ 非鉄金属材料販売業	(株)笹川製作所 ●機械加工製造業	(株)酒井ステンレス ●金属加工業	安立計器(株) ●温度計測器製造業
22	(株)ヒキフネ ●めっき加工業	カインズ(株)/ (株)カナック企画 ●カーAV取付キットの 開発・製造・販売	東京美術 紙工協業組合 ●書籍製本	(株)フルハート ジャパン ●電気機械器具製造業	(株)メトロール ●精密機械器具製造業
21	(株)東京ダイヤモンド 工具製作所 ●ダイヤモンド工具全般 の製造、販売、修理及び 機械器具の販売	(株)西村製作所 ●金属製品製造業	(株)吉田製作所 ●スクリーン印刷業		
20	三益工業(株) ●精密機械加工、 真空熱処理	(株)オーワ ●鉄道車輛室内金具製造 及び部品製造	(株)浜野製作所 ●金属プレス、板金加工	根本特殊化学(株) ●化学品製造業	(株)島田電機 製作所 ●エレベータ 表示器等の製造
19	堀越精機(株) ●金属加工業	バキューム モールド工業(株) ●プラスチック製品の 真空金型等の製作	(株)ミキモト装身具 ●貴金属装身具の製造等	千代田第一工業(株) ●電気めっき業	
18	吉田テクノ ワークス(株) ●情報通信機器部品の 製造等	大肯精密(株) ●機械製造業	(株)サンリック ●特殊金属加工業等	(株)タムラエジア ●金属加工業	
17	(株)東陽製作所 ●自動車部品等製造業	(株)成立 ●金属加工業	(株)宇野澤 組鐵工所 ●一般機械製造業	(株)昭和製作所 ●金属加工業	
16	(株)奈良機械 製作所 ●産業機械製造業	橘鍛工(株) ●金属熱処理加工業	(株)上島熱処理 工業所 ●金属熱処理加工業	(株)松崎マトリクス テクノ ●繊維精密機械設計・製造業	

■ 平成25年度実施スケジュール

- 推薦依頼 5月7日(火)
- 推薦受付 6月10日(月)
- 贈呈審査会 8月7日(水)、9日(金)、20日(火)、9月4日(水)、6日(金)
- 表彰式 11月15日(金)

■ 選定の対象

技能者の育成と技能継承、技能者の処遇・地位の向上に努めた中小企業、企業組合及び協業組合のうち、次の1及び2のいずれにも該当する中小企業等であって、かつ3から6までのいずれかに該当する中小企業等。

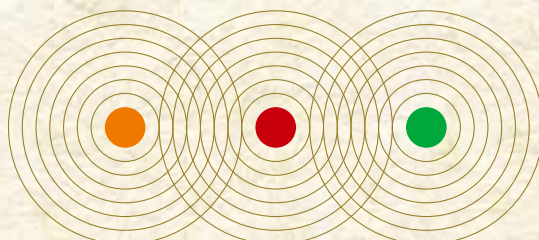
1. 都内に所在する中小企業等(都内に主たる事業所を有し事業を営む中小企業等)で、「ものづくり部門」、「サービス部門」及び「建設・建築部門」の対象となる「ものづくり基盤技術振興基本法施行令(平成11年政令第188号)」第2条に定める業種又は技能者の技能レベルを競う技能五輪全国大会の競技職種に関連する業種に属する中小企業等
2. 過去5年間の間に法令等に違反した事実のない中小企業等
3. 技能の向上のために技能者の能力開発を積極的に行っている中小企業等
4. 技能者の処遇・地位向上に独自の取組を行っている中小企業等
5. 地域や業界における技能継承に積極的に取り組み、その貢献が顕著な中小企業等
6. その他人材育成について独自の取組を行っている中小企業等

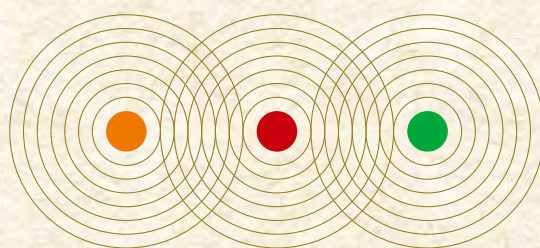
■ 選定の方法

東京商工会議所等の経済団体、業界団体及び区市町村等から候補企業の推薦を受け付け、学識経験者などで構成される「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞贈呈審査会」において、贈呈を行うことの適否について総合的見地から審査を行います。

■ 表彰について

表彰の内容は、大賞1社、優秀賞3社(各部門から1社)、奨励賞9社程度(各部門から3社程度)とし、毎年11月中の知事が定める日に受賞企業の表彰を行います。





**東京都産業労働局
雇用就業部能力開発課**

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 都庁第一本庁舎31階北側
電話:03-5320-4717 FAX:03-5388-1452

TOKYOはたらくネットのホームページ
<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>



R100

古紙/パルプ配合率100%再生紙を使用

印刷番号25(133)